

TCM

東京音楽大学付属民族音楽研究所
2025年度公開講座 No.3



東京音楽大学
付属民族音楽研究所
名誉所長 伊福部昭 筆



企画・芸術監督: 劉繼紅
(東京音楽大学特任教授)

講義内容

- 演奏に使用される楽器
～主奏楽器と常用配置楽器～
- 代表的な楽曲(抜粋実演)
- 演奏手法 等
- 江南絲竹地域における
「人文特徴」(歴史・文化・社会的特徴)とその音楽スタイルの特徴
(民族音楽学者 陳小魯氏による解説)

出演

■上海長橋江南絲竹楽団

周峰 陸勤康 柴禮敏 劉躍華
(氏名画数順)

■上海「範家班」江南絲竹グループ

範緯山 範緯璋 候順鑫 孫麗君

■聞き手: 余明

(中国音楽学院器楽学部客員教授)

■通訳: 北村よう

(東海大学語学教育センター教授)

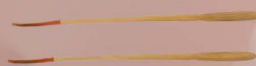
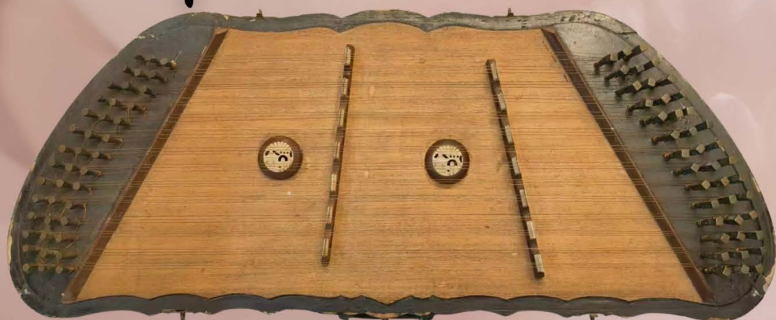


「伝承の核心と名手たちの妙技」

江南絲竹

中国無形文化遺産

※写真の葦荳鼓・揚琴・琵琶は百年前の貴重な楽器です。



2026年 3月8日 (日) 13:30開場 14:00開演 (16:00終演予定)

会場 東京音楽大学Bスタジオ (池袋キャンパス) 〒171-8540 東京都豊島区南池袋3-4-5
入場無料・定員180名 (事前申し込み・先着順)

お申込み  tiket

<https://tiket.jp/9954/61571> (お申込みQRコード▶)



▼Google maps



お問合せ

 minken@tokyo-ondai.ac.jp

 03-3982-2136

 <https://tcm-minken.jp/>

『江南絲竹』は2006年5月に中国の国家級無形文化遺産に登録された。「江南」は江蘇、浙江、上海一帯の地域を指す。「絲竹」とは楽器のことで、「絲」は二胡、琵琶、揚琴、三弦などの弦楽器、「竹」は笛、簫、笙などの管楽器を意味する。「絲竹」は上海を中心に江南地区に伝わる民間器楽の演奏形式も指す。今回の講座の出演者は、上海市の「江南絲竹」無形文化遺産の代表的な伝承者周峰、陸勤康、範緯山、劉躍華の各氏（以上氏名画数順に紹介）、絲竹旧家出身の柴禮敏氏、範緯璋氏、成燕娟氏、ベテラン笛演奏家の候順鑫氏らで、それぞれ異なるスタイルの特徴の組み合わせで、『三六』、『中花六板』、『行街』などの代表的な楽曲（抜粋）を生演奏する。加えて、著名な民族音楽学研究者の陳小魯氏が「江南絲竹地域における“人文特徴”（歴史・文化・社会的特徴）とその音楽スタイルの特徴」を紹介し、聴講者との質疑応答を交えながら講座を展開していく。

周峰 (Zhou Feng)



【笛子】

上海市無形文化遺産「江南絲竹」の代表的伝承者。上海音楽学院民楽系無形遺産センター客員教授、浙江音楽学院江南絲竹研究センター顧問、長江デルタ地区音楽懇親会副会長、芸術委員会主任、中国音楽家協会会員。

陸勤康 (Lu Qinkang)



【揚琴】

上海市無形文化遺産「江南絲竹」の代表的伝承者。民族音楽研究と教育の大家、江南絲竹の音楽文化、演奏に対して独特で深い見識を持ち、国内外の芸術大会民族楽器部門にて主要審査委員を務めている。

範緯山 (Fan Weishan)



【二胡】

上海市無形文化遺産「江南絲竹」の代表的伝承者。上海の「絲竹旧家」に生まれ、幼い頃より父（範克昌上海絲竹先輩）から二胡を学び、上海魔術団楽団弦楽声部首席、上海国楽研究会会員を務めた。

劉躍華 (Liu Yuehua)



【二胡】

上海市無形文化遺産「江南絲竹」の代表的伝承者。幼い頃から父の世代の江南絲竹音楽の薫陶を受け、二胡を学ぶ。上海長橋江南絲竹楽団長、長江デルタ地区江南絲竹懇親会副会長。

柴禮敏 (Chai Limin)



【琵琶】

上海の「絲竹旧家」に生まれ、幼い頃から浦東派琵琶大家の林石城氏と多くの民楽大家に琵琶を学び、古典曲の真髄を学び、正統な演奏技術を身につけた。中国琵琶研究会会員、上海江南絲竹協会会員、日本中華文学芸術家連合会理事、1999年上海江南絲竹芸術祭最優秀演奏賞。

成燕娟 (Cheng Yanjuan)



【揚琴】

上海の「絲竹旧家」に生まれ、幼い頃から揚琴を習っていた。中央音楽学院卒業後、母校で教鞭を執った。来日後、皇室コンサートに招聘され、様々なジャンルの有名アーティストと共演するとともに、外務省の文化交流の派遣により、アジア各国で公演を行う。現在、燕MUSE音楽事務所代表として、教学指導を行っている。

陳小魯 (Chen Xiaolu)



【民族音楽学者】

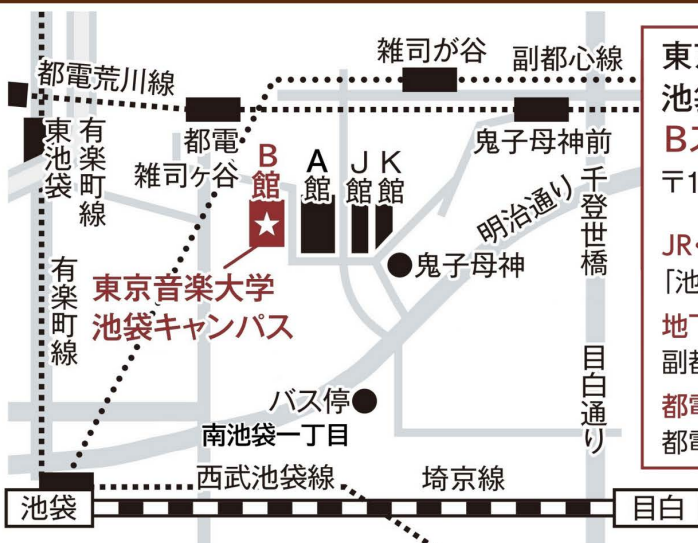
音楽の旧家に生まれた。父は絲竹の名家、天津音楽学院教授の陳重氏。幼い頃から父に音楽を学び、上海音楽学院教授の羅伝開に師事した。華東師範大学中国語学部卒業。その後、華東師範大学音楽学院で教え、中国伝統音楽と民族音楽学を専門とする。『キリスト宗教音楽史』著者。

余明 (Yu Ming)



【聞き手】

1978年中央音楽学院民楽学部入学、琵琶を専攻、古琴を兼修し、1982年中央民族楽団入団。1991年に東京芸術大学大学院で、音楽学修士号を取得。中国音楽学院器楽学部客員教授、この十数年、上海で、教育に従事し、指揮名家の夏飛雲教授に師事し、指揮法を研究。区青少年活動センター民族楽団などを指揮、指導している。



東京音楽大学

池袋キャンパス

Bスタジオ(B館1階)

〒171-8540 東京都豊島区南池袋3-4-5

JR・私鉄

「池袋駅」東口または「目白駅」より徒歩約15分

地下鉄

副都心線「雑司が谷駅」1番出口より徒歩約5分

都電

都電荒川線「鬼子母神前」より徒歩約5分

会場

アクセス

お申込み



お問合せ

メール: minken@tokyo-ondai.ac.jp

電話: 03-3982-2136

ホームページ: <https://tcm-minken.jp/>